

# 上宮津公民館だより

第75号  
令和3年  
7月7日

## 『脱コロナ』社会に向けて

上宮津地区公民館

館長 智原 芳明

昨年度の公民館は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて休館や使用規制に追い込まれ、これまでのように季節に合わせた行事や活動ができない状態が続いていました。これまであたりまえとしてきた事が突然閉ざされて何もできなくなり、これから何をしたら良いのか戸惑いを感じているところであります。

そんな中ですが、新年度に入って僅かながらですが行動を再開しています。

2021年7月23日開幕のオリンピック東京大会までわずかとなりました。本来なら昨年開催の予定でしたが、新型コロナウイルスの感染を回避して1年間延期したのです。しかし、その効果もむなしく、依然として鎮静化の兆しが見えない中で大会になりそうです。

新型コロナウイルス抑止の決め手はワクチン接種が最優先であると、ここに至るまで速に進み始めました。

微細なウイルスがわずか1

年余りの間に医療、経済、福祉、教育などあらゆる方面に影響を与え、その影響は甚大で復旧復興が直ちに望めない深刻な事態に陥ってしまっています。

宮津市における新型コロナウイルスの感染者数は現在のところ50人を割込んだ状態で抑え込まれています。幸い上宮津地域では報告の例が無く安堵をしているところです。

これまで上宮津地区公民館を利用していただく際は検温、マスクの着用と手の消毒に加え、密にならないよう座席を広くするなどの心掛をし、使用時間の制限から休館まであらゆる感染対策を講じてきたところです。

改めて利用者の皆様のご協力に御礼を申し上げます。

特に地域活動の中枢をなす自治連合会の傘下団体への使用制限は感染防止の面から矢無を得ない反面、自治会機能の低下につながる弊害を考慮すべきだとする意見があります。

緊急時でも公民館を安心して使用できる施設とするためにはどうすれば良いのか、強靱化に向けた取り組みの必要性を改めて感じているところです。

当面は新型コロナウイルス感染の終息を期し、従来と同様に多くの方に利用される公民館にすることを課題として取り組んでまいります。

# 就任あいさつと所感について

上宮津自治連合会 会長 粉川 宗久



一 はじめに  
 この四月六日、新旧役員  
 会で就任の承認を頂きました。  
 会長 粉川宗久です。  
 良い機会をいただきました  
 ので、自治連合会長として  
 の思いを申し上げます。  
 上宮津地区の伝統と魅力あ  
 る活動を継承して一歩一歩  
 前に進めていきたい。そし  
 て、しっかりと次の世代に  
 引き継いで行きたい。微力

ではありますが、精一杯重  
 責を果たして参りたいと存  
 じます。  
 二 令和三年度活動計画及  
 び予算について  
 コロナウイルス感染防止  
 を図りながら実施するもの  
 またはやむなく中止するも  
 のを以下のとおりとしてい  
 ます。  
 ①旧小学校グラウンド一斉清  
 掃は、六月六日に規模縮小を  
 行い、検温にご協力いただ

きながら実施しました。五  
 名の参加がありましたこと  
 と、厚くお礼申し上げます。  
 ②七月四日の大手川クリー  
 ン作戦は、全自治会で行う  
 ことを決めていただきました。  
 受け持ち区間について  
 よろしくお願い致します。  
 ③九月十二日の敬老会は宮  
 津市社会福祉協議会上宮津  
 支会様とも相談しながら中  
 止することに決定しました。  
 ④十月十日の運動会は、七  
 月二日に上宮津体育協会展  
 とも相談の結果、中止とす  
 ることを決定しました。  
 次に三年度予算について、  
 主な改定点について申し上  
 げます。  
 連合会加入戸数の減少に  
 伴い、連合会運営上、支障  
 を生じることから公民館補  
 助費、上宮津地区体育協会  
 補助費及び上宮津消防団補  
 助費の減額をお願いしまし  
 た。関係団体様には、身を  
 削るご負担をお掛けするこ



ととなりましたことをお詫  
 びしますとともに、ご協力  
 頂きましたことに感謝申し  
 上げます。  
 三 自治連合会活動への所  
 感について  
 現下のコロナ禍に伴う社  
 会情勢及び厳しい行財政状  
 況の時こそ、自治連合会の  
 自助・共助の仕組みが一層  
 大切になると存じます。

立場の弱い者同士が、繋がりあい知恵を出し合っ  
て乗り越えてきたのです。こ  
れからも同様です。これま  
でも増して地域の高齡化  
が進んでいますが、目指す  
道は変わりません。

ここで、二つの良い事例  
を紹介します。

一つは、上宮津地区での有償運送運営協議会の取組みです。これは、前会長八尋様のリーダーシップの元、上宮津地域会議で運営することとなりました公共運送車両送迎制度です。宮津市から補助金支援、地元「地域会議」から運転手等のマンパワーの提供を行いました。両者の共助による福祉サービスを継続できているものです。

二つには、市内の某自治会の事例です。民間介護施設と「災害時における連携協定」が締結されて、災害時に救援体制・避難場所の提



供等、相互に支援し合う取組みを確立されています。良い先例を参考にしながら、皆で知恵を出し合い、支え合いながら、良い地域づくりが進みますように、これからも皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

## 松縄手自治会長に就任して

松縄手自治会 会長 内藤 晃宏

この度令和3年度自治会長をお受けする事になりました内藤でございます。

今回この役をお引き受けるにあたり、何分私自身では力不足な事をよく承知しているところでございます。

これからの2年間、微力ではありますが皆様に助けて頂きながら精一杯努めさせて頂く所存です。皆様方の絶大なるご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

どの地域でも高齡化、一人暮らしが進むと住民同士お互いの助け合いが大切になります。

住民同士のコミュニケーションの活性化を重点的に役員一同、事業を推進していきます。

会員の皆様、コロナ禍の中でありますが『できる時にできる事をみんなで助け合える』町内をめざしましょう。

# 自治会長になり思うこと

今福自治会長

橋本 豊

今福自治会長を引き受け、早や2年が過ぎ3年目となりました。この間上宮津では、御多分に漏れず高齢化が進み、移住者がある中でも人口は減少傾向にあります。

そういう中で、生活を支えていただいているご婦人方、若者を含めた面々で構成する地域ビジョン策定員会を中心に、上宮津の将来像を模索していただいています。

また、上宮津地域会議各部会の活動、21夢会議の取り組み等、上宮津は宮津市内でも地域活動が盛んな地

区として注目されています

こういった活動、取り組みを進めるうえで、上宮津地区公民館の存在、スタッフの皆さんには重要な役割を担っていただいています。日頃からの住民とのつながり、会議室等施設管理、地域の催し物の実施、各種行政サービスの提供等、住民にとって欠かせない存在です。

最近のコロナ禍での活動自粛の中で、目立った活動はないとはいえ、地道な働きは確実に住民のため続いています。

今後、コロナ禍が落ち着

き以前の動きになったときには、この間の経験が上積みされた、頼もしい公民館を期待しています。

自治会活動を始め、公民館の活動、各種地域団体の活動は地域住民の参加で成り立ちます。

上宮津には多くの素晴らしい人材があり、すべての住民はそれぞれ特殊な技能を持つ人、持たない人も何かしらの存在意義があります。その人々がお互いを認め、理解し合い暮らしている上宮津は素晴らしい地域となっていくと思います。

地域活動に対し苦言のある人はその改善策を出し、何かしら気になる方はとにかく参加してください。繋がりができます。その中で、皆の知恵と力で上宮津が盛

り上がっていければ良いなと思っています。

夏以降、新しい公民館の構想が話題になると思いますが、安全で利用しやすい、明るい公民館の実現に向けて、地域の皆さんが関心を持ち、意見も出して、素晴らしい公民館を作り上げてください。

以上、まとまりなく書きましたが、公民館と関連した活動の中で思ったことを上げました。

様々な活動は、参加者、関心のある人、関係のある人、すべてがその成功を願っていると思っています。

みんなで楽しく、無理のない持続できる活動で、上宮津を楽しい地域にしましょう。

# 新型コロナ禍の清掃活動

## 旧上宮津小学校グラウンド

6月6日

これまで春と秋の二回、

旧上宮津小学校校地の清掃を行っていきます。春は上宮津地区駅伝競走大会の前と決まっていました。今年度は昨年に引き続き新型コロナ感染症の影響で大会が中止に追い込まれてしまったのですが、自治連合会の強い指導もあり予定通り実施することになりました。

緊急事態宣言の発令下での行事であり、実施にあたっては感染症を考慮して参加者が過密にならないよう作業は刈払機を中心に行うことにしました。また参加者の健康状態にも気を配り、

会場では検温、マスクの着用、手の消毒と健康状態の確認を行った上で作業についていただきました。

そのため参加者はいつもの半数程度でしたが、それでも多くの人に支えられて実施することが出来ました。

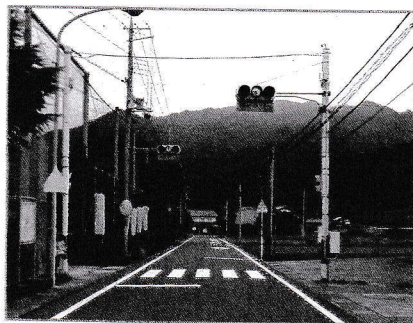
グラウンドの中央は地元千歳会や百合ヶ丘老人会の皆様がグラウンドゴルフで常々から使用しておられるために余り草は目立ちませんが、周囲の垣根付近では腰の高さほどに伸び放題となっており「イノシシが来とった跡がある」と声がするほどでした。

作業はさすがに日頃から機械を使い慣れた方ばかりで手際が良く、予想外の速さで見事にすっきりきれいになりました。

前半の一時間で刈込作業を済ませ、休憩をはさんだ後に刈り取った草木の集積と運搬作業をしました。そして予定通り十一時に終了しました。

美しくなったグラウンドに立つと、別の所にいる感じがしました。事故もなく終了できてありがたかったです。

グラウンドを使う人が減り、維持管理が難しくなつた閉校後の小学校ですが、昨年度末には現在の地区公民館が小学校へ機能移転することが決まりました。



右の写真は7月6日撮影

### ちがいさがし

答えは公民館に来てください



これを機に以前にも増して人が集いやすいグラウンドになれば良いと思っているところです。

今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

### 令和3年度公民館役員名簿

(令和3年6月現在)

上宮津地区公民館運営審議会委員、公民館活動推進委員として  
お世話になります。

#### 公民館運営審議会委員

八尋 慈教	小田自治会会長
粉川 宗久	上宮津連合自治会長・喜多自治会会長
橋本 豊	今福自治会会長
東 高志	天神自治会会長
藤田 誠	鳥が尾自治会会長
内藤 晃宏	松縄手自治会会長
関野 掲司	上宮津財産区管理会会長
岡 伸侍	合同会社大江山スキー観光代表
杉田喜美代	市社協上宮津支会長
梅本 吉彦	民生児童委員常務
古井 元也	上宮津体育協会会長
松岡 照幸	宮津市スポーツ推進委員
粉川正太郎	上宮津 21 夢会議代表
柴谷 保生	千歳会会長
中川 昭一	今福福寿会会長
粉川 紀子	上宮津自治連合会事務局
関野 掲司	喜多城倶楽部代表
智原 芳明	上宮津地区公民館館長
大西真由美	上宮津地区公民館主事

#### 公民館活動推進委員

上家 春美	小 田
寺下 博文	喜 多
細見 重彰	喜 多
長林 三代	今 福
河原 陽一	今 福
岡本 剛	天 神
舟橋 照美	鳥が尾
中瀧陽太郎	松縄手

#### 青少年体験活動推進委員

田中 了	小 田
細見 秀史	喜 多
井笹 立子	喜 多
鈴木 正義	天 神
西廣 富夫	鳥が尾
松岡 照幸	松縄手

### 令和三年度の公民館事業

今年度も新型コロナウイルスの感染状況で計画の変更、中止が予想されますので行事の前にご確認ください。

#### ◆地区全体

上宮津地区駅伝 6月13日(日) 中止  
盆踊り大会 8月14日(土) 中止

敬老会 9月12日(日) 中止

運動会 10月10日(日) 中止

農業文化祭 11月6・7日(土・日)

#### ◆講演・講習会

一般教養講座 未定

しめ縄飾り作り 12月4日(土)

料理教室 3月5日(土)

囲碁大会 3月12日(土)

#### ◆青少年体験活動

夏休み宿題広場 中止

新春お楽しみ会 1月8日(土)

#### ◆環境整備

旧小学校地清掃 春 6月6日(日)

秋 9月26日(日)

地区公民館大掃除 8月1日(日)